

伊深 まちづくり協議会 だより

第 66 号

2019 (H31) 年 2 月 1 日 発行

伊深まち協 HP アドレス : <http://ibukamachi.com>

- ・参加者募集 1・4
- ・特集 / 「小さな手助け」事業が始まります 2・3
- ・協議会の動き 4

参加者募集 !!

ご参加ください

伊深ごはん研究会 2月調理活動

2月の調理活動を右の日程で開きます。興味・関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。お申込みは伊深連絡所まで。☎29-1395

- と き : 2月5日(火) 9:30~
- と ころ : 別所公民館
- 内 容 : 大根そばとチョコブラウニー
※伝統と新しいものに挑戦

伊深の沖で「凧あげ大会」

- と き : 2月10日(日) 9:00~12:00
- と ころ : 伊深交流センター付近の田んぼ
- 内 容 : 手作りや市販の凧あげ。ユニークな賞を用意しています。ぜんざいのふるまいあり。
※今年度は作製は行いません。

- 対 象 : どなたでも
- 参加費 : おひとり 200 円 (保険料等)
- 持ち物 : 寒くない服装で
- 申込・問い合わせとも : 伊深連絡所まで ☎29-1395
(2月8日(金)までに)



まち協町外研修会

町外の実団体の活動等を視察研修します。今年度は「小さな手助け活動」で実績のある岐阜市社協芥見東支部を訪問します。興味・関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

お申込みは伊深連絡所まで。☎29-1395
(2月12日(火)までに)

- と き : 2月17日(日) 9:00~16:00
- 研修先 : 岐阜市社協芥見東支部ほか
- 日 程 : 9:00 伊深交流センター集合
10:00~社協芥見東支部
12:15~昼食
13:40~ぎふメディアコスモス
14:30~ナガラガワフレーバー
16:00 伊深交流センター帰着
- 参加費 : 1,500 円 (昼食代)



伊深地区小さな助け合い事業

小さな手助け「ちよつとたのむ輪」が始まります

当地区においても高齢者世帯が増加し、ゴミ出しや買い物といった日常生活はもとより、災害時の対応などに困る世帯が徐々に増えつつあります。こうしたことから当協議会は昨年8月以降、市社協伊深支部、民生委員ほか関係機関などと連携し、伊深全世帯に対してアンケート調査を行い、その後の協議を深めるなど、高齢者世帯などへ小さな手助けを行うためのしくみづくりを検討してきました。そして今年2月から「ちよつとたのむ輪」として試行的に開始することになりました。

ここでは同事業のしくみや進め方などについて特集しました。

【シンボルマーク】



■ 1 「小さな手助け」とは

昨年秋に実施した伊深全世帯へのアンケートでは、「制度を利用したい(=手助け希望)」が回答数の**26.7%**、「制度に参加できる(=手助け可能 条件付きを含む)」が同**49.7%**ありました。

希望される仕事の内容はさまざまで、なかには専門性が必要なもの、費用の発生が見込まれるものなども含まれていましたが、当面は「依頼者」と「実施者」との相互信頼を基本とし、自分の近所でできる小さなボランティアからスタートすることにしました。

■ 2 お受けできない仕事

試行期間中においては、以下のような仕事はお受けできません。

- ① 本来は業者へ発注するような田んぼの草刈りや庭木のせん定
- ② 通院・買い物などのための車での送迎
- ③ 高所作業など危険を伴う仕事

ただし、買い物については「ついで買い」など対応できる場合もありますので、まずは連絡員にご相談ください。

■ 3 依頼から実施までの手順

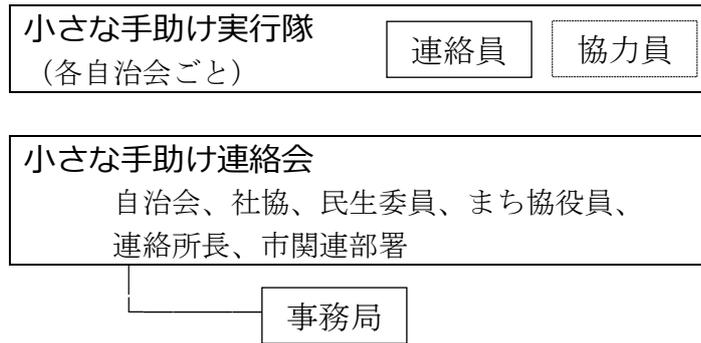
3-1 各自治会ごとに「連絡員」が設置されます。連絡員は受け持ち地区の依頼者から希望を聞き取り、協力員と協力して、できる範囲での手助けを行います。この際、宅内へ入っての作業が必要となる場合も想定されますが、プライバシーの保護には最大限配慮して行うものとします。

3-2 連絡員に連絡がつかないときは、専用電話 **080-1561-4013** (市社協生活支援コーディネーター 長谷) までご連絡ください。ご要望を聞き取りのうえ、地元の連絡員におつなぎします。

各自治会連絡員氏名

自治会(班)	氏名	自治会(班)	氏名
大洞	大矢 伸司	下本郷	小林 喜典
上切(中切上班)	堀田 基城	上本郷	渡辺 三男
上切(中切西班)	篠田 純子	野地原	小林 まゆみ
上切(別所上班)	藤田 啓二	糠洞	福井 晃
上切(別所下班)	山田 悟	亀淵	山田 清泰
上切(寺洞南岡)	堀畑 雅人		
関也	長谷部 雅彦	事務局	堀畑 雅人

■ 4 推進体制



4-1 連絡員は依頼実施内容を「連絡会」に定期報告し、連絡会では内容や問題点を検証します。

■ 5 今後の進め方 (日程)

5-1 今後約1年間は「試行期間」として実施しながら実績を積み重ねます。この間、実施に伴う課題や問題点を検証・集約し、正式スタートに向けて条件整備を進めます。

5-2 2020年4月以降、正式活動としてスタートします。

2019年 2月 1日	試行期間開始
9月	正式活動体制立案
11月	正式活動体制決定
2020年 4月	正式活動スタート

〔参考〕2018年8～9月に実施したアンケート結果のあらまし ※伊深全地区分

利用側					協力側				
1 制度を利用したいか？ (回答 195 件)					1 参加の意向は？ (回答 185 件)				
利用したい 52 件					参加したい 7 件				
利用しない 143 件					条件により				
2 どんな手助けを望むか？					参加したい 72 件				
草取り 21 件					参加したくない 28 件				
ゴミ出し 15 件					わからない 78 件				
買い物 10 件					2 どんな手助けができるか？				
雨戸開閉 9 件					草取り 41 件				
電球取り換え 6 件					ゴミ出し 35 件				
その他……庭木せん定、外回り美化、草刈、留守時の安全確認、重量物の移動、避難場所への移動、病院への送迎 など					買い物 35 件				
					雨戸開閉 29 件				
					電球取り換え 36 件				
					その他……話し相手、短時間の送迎、重機による土いじり など				
※「利用したい」の年代別内訳					※「参加したい」の年代別内訳				
~30代	40代	50代	60代	70代~	~30代	40代	50代	60代	70代~
2	2	12	16	20	7	7	14	41	23

(参加者募集の続き)

「認知症を知ろう」講習会

これからますます身近になる「認知症」への対応方法など、基本的知っておくべき事項を研修します。

お申込みは伊深連絡所まで。 ☎29-1395

- と き： 2月23日(土) 10:00～12:00
- と ころ： 伊深交流センター
- 参加資格： どなたでも
- 参加費： 無料

協議会の動き

定例会などのようす

3月1日(金)、行方不明高齢者探索訓練を行います(予告)



当協議会は今後増えるであろう認知症高齢者への対応力を高めるため、3月1日(金)、市中部長寿支援センター等と共催で行方不明高齢者探索訓練を実施します。当日は伊深小付近を徘徊する高齢者に対応することを通じて、いざというとき地域としていかに適切に対応するかを学びます。もし「行方不明高齢者モデル」に会われた場合は「市中部長寿支援センター」へ「高齢者の特徴やようす等」をご一報ください。

連絡先 市中部長寿支援センター 49-8591

※当日、「行方不明高齢者モデル」は『訓練中』のゼッケンを着用しています。

1.23(水) 1月定例会のあらまし

●協議：

1. 2.10 凧あげ大会について

表彰の基準や役割分担など運営の詳細について協議決定した。

2. 2.17 まち協町外研修会について

研修先その他詳細を決定し、2月のまち協だより等で参加者を募集することとした。

3. 「小さな手助け」について

2.1からの試行開始に向け、2月のまち協だより等で事業を広報するほか、各自治会の連絡

員に周知を図ってもらうこととした。

4. 3.1 行方不明高齢者探索訓練について

実施方法詳細を決定し、2月の広報で周知を図ることとした。

●その他：

○2.2 伊深小あいさつマンデー他について

○2.23 「認知症を知ろう」講習会について

○3.19 市にてまち活発表会実施のことについて

○その他

伊深まちづくり協議会だより 第66号

2019. 2. 1発行

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局： 美濃加茂市伊深町 909 伊深連絡所

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

